

## 国際電気とサイエンスアーツ、パートナーシップを結び、 Buddycom アプライアンスサーバーを提供開始 ローカル 5G・閉域網に対応、プラント・工場のコミュニケーションを刷新

株式会社国際電気と株式会社サイエンスアーツは、国際電気がサイエンスアーツのアプライアンスパートナーとして、「Buddycom アプライアンスサーバー」を販売開始することをお知らせいたします。

本製品は、ローカル 5G との連携を可能としており、製造業・プラント・インフラを始めとした業界において、安全性・即時性・安定性に優れた音声・テキストコミュニケーションを提供します。

SCIENCE ARTS × 国際電気

# Buddycomアプライアンスサーバー

安全性 即時性 安定性 に優れた音声・テキストコミュニケーションを提供

### 閉域網（ローカル5G）

ローカル 5Gサーバー

Buddycom アプライアンスサーバー

工場やプラント、山間部でもグループ通話や映像配信が可能に

外部API連携によりセンサー情報を音声で全員に通知が可能に

### ■背景

近年、製造業やインフラ業界では、業務の DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進する中で、セキュアで安定したオンプレミス環境のニーズが急速に高まっています。

従来、現場でのコミュニケーションは PHS や無線機が主流でしたが、これらの技術では柔軟な拡張性や遠隔地との連携が課題となっていました。一方で、クラウド型のソリューションは、セキュリティ要件を満たすための導入ハードルが高く、現場ではオンプレミスでの活用が求められていました。

国際電気が提供する Buddycom アプライアンスサーバーは、これらの課題を解決し、ローカル 5G やプライベート LTE 等と組み合わせることで、完全な閉域網環境での高セキュア通信を実現します。

サイエンスアーツが提供する「Buddycom」は、クラウド型インカムサービスとして数多くの業界で導入されていますが、今回の取り組みにより、クラウドの利便性をそのままに、オンプレミス環境でも利用できる新たな選択肢を提供します。

## ■ Buddycom アプライアンスサーバーとは

国際電気が提供するアプライアンスサーバーは、サーバー機の選定や OS 等の各種セットアップ作業など特別な知識がなくとも運用・管理が行える、Buddycom On-Premises があらかじめインストールされたサーバーです。

簡単・短期間でオンプレミスでの Buddycom 利用環境を提供いたします。

## ■ Buddycom アプライアンスサーバー × ローカル 5G の特徴

Buddycom アプライアンスサーバーと国際電気も提供するローカル 5G 等の閉域通信網を組み合わせることで、以下の特徴をもつ完全オンプレミスの Buddycom 環境を実現します。

1. ローカル 5G 対応：インターネットや公衆網を介さない、閉域網での安定した、災害にも強い運用が可能に。
2. 高耐久アプライアンスサーバーの採用：高信頼性のハードウェアを採用し、長期間の安定運用を実現。
3. エッジコンピューティング、各種 API 対応：リアルタイム音声解析や AI・設備連動など外部 API 連携が可能。
4. 低遅延・高音質通信：クラウド経由と比較し、通信の安定性・即時性が向上。
5. 高セキュリティ設計：閉域網での運用により、情報漏洩リスクを最小化。

これにより、工場・プラント・発電所・インフラ管理業務など、ミッションクリティカルな現場での迅速な意思決定を支援します。

## ■ 今後の展開

本パートナーシップにより、Buddycom のオンプレミス版は製造業、プラント、発電所、インフラ管理業務など、ミッションクリティカルな業務を担う現場における主要なコミュニケーションツールとしての普及を目指します。また、国際電気が提供する Buddycom アプライアンスサーバーを活用し、サイエンスアーツの音声コミュニケーション技術と組み合わせることで、ローカル 5G のさらなる利活用促進を図ります。

今後も両社で協力し、セキュアかつ高機能な通信環境の構築を進め、現場の最前線で働く“フロントラインワーカー”の DX を推進してまいります

## ■ Buddycom とは ( <https://buddycom.net/> )



フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」は、インターネット通信網（4G、5G、Wi-Fi）を利用して、スマートフォンやタブレットにアプリをインストールすることで、トランシーバーや無線機のように複数人と同時コミュニケーションを可能にするサービスです。音声、テキストチャット、動画、位置情報（IoT）に加え、AI を利用したデジタルアシスタントでのコミュニケーションができます。

利用実績では、航空、鉄道、建設、福祉施設、流通など様々な業種でのコミュニケーション手段として利用されています。

## 株式会社サイエンスアーツ について

サイエンスアーツは、「フロントラインワーカーに未来の DX を提供し、明るく笑顔で働ける社会の力となる」をミッションとして掲げ、フロントラインワーカーをつなげるライブコミュニケーションプラットフォーム「Buddycom」を提供しています。「Buddycom」は既に 1,200 社を超えるお客様の現場で活用されており、音声のみならず、テキスト、画像、動画、位置情報、AI などを活用することにより、あらゆる業種・業界のミッションクリティカルな現場において、新たなチームコミュニケーションを可能にするホリゾンタル×SaaS アプリケーションです。

## 株式会社国際電気 について

国際電気は、70 数年間培ってきた無線通信・画像処理・情報処理技術をコアとして現場の最前線で働く“フロントラインワーカー”の DX 支援を進めています。生産性向上に限らず“フロントラインワーカー”に対してこれまでできなかったことを可能にする革新的なソリューションを創造していきます。

#### ◆お問い合わせ先

【社名】 株式会社サイエンスアーツ

【所在地】 東京都渋谷区渋谷 1 丁目 2-5 MFPR 渋谷ビル 5F

【代表取締役社長】 平岡 秀一

【資本金】 4 億円

【設立】 2003 年 9 月

【E-mail】 [pr@science-arts.com](mailto:pr@science-arts.com)

【Web サイト】 <https://science-arts.com/>

#### ◆お問い合わせ先

【社名】 株式会社国際電気

【所在地】 東京都港区西新橋二丁目 15 番 12 号（日立愛宕別館）

【代表取締役社長】 佐久間 嘉一郎

【資本金】 10 億円

【TEL】 DX 本部 [050-3383-3545](tel:050-3383-3545)

【Web サイト】 <https://www.kokusaidenki.co.jp/>

\* Wi-Fi は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です

\* LTE は欧州電気通信標準協会（ETSI）の商標または登録商標です